

# ( ) はじめに

## 1. 私の個人的経験から

- ・2002年10月6日、安井至先生と同行した盛岡市の中学校の学校祭「環境シンポジウム」

〔資料:配布、または会場入口に用意〕

- (1)安井至HP「市民のための環境学入門」  
「下橋中学におけるシンポジウム」(2002年10月7日)
- (2)瀬田、塩ビ工業・環境協会の“メールマガジン”投稿文  
「盛岡での出来事」(2006年1月、本日コピー配布)

- ・環境と未来を、中学生と共に考えることができた1日
- ・中学生はもう立派な社会人。  
「関心」から「知識」「考える」の段階。  
適切な「場」と「指導」があれば「共に考える」ことができる。
- ・日本の未来を、希望をもって見直すことができた1日